

発議第 2 号

電気料金・ガス料金の高騰に伴う支援の継続・拡充を求める意見書

上記の意見書を別紙のとおり提出します。

令和8年9月10日

提 出 者

八雲町議会議員 寺 田 広 樹

賛 成 者

八雲町議会議員 黒 島 竹 満

八雲町議会議員 小 西 雄 一

八雲町議会議員 水 野 博 美

八雲町議会議長 大久保 建一 様

電気料金・ガス料金の高騰に伴う支援の継続・拡充を求める意見書

近年、ウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化、為替市場の変動等に伴い、原油や液化天然ガス（LNG）、石炭などの化石エネルギー価格は高止まりを続けている。これに起因する電気料金およびガス料金、灯油価格の高騰は、国民生活や地域経済に極めて深刻な影響を及ぼしている。

特に、冬季の気候が厳しく、積雪寒冷地である我が地域においては、暖房の確保は生命と健康を維持するための「命の綱」である。一般家庭における電気・灯油・ガスの消費量は他地域に比して圧倒的に多く、冬期間の光熱費負担は家計を著しく圧迫している。

政府はこれまで、電気・ガス価格激変緩和対策などの支援事業や臨時交付金による措置を講じてきたが、エネルギー市場の不透明感が拭えない中、支援の打ち切りや縮小は、寒冷地に暮らす住民生活の困窮を招きかねない。

よって、本議会は、国に対し、寒冷地特有の厳しい冬を乗り切るため、下記事項を速やかに実施するよう強く要望する。

記

- 1 冬季における電気・ガス料金および灯油等燃料価格の激変緩和措置（補助金支援）について、対象期間を十分に確保し、継続および大幅な拡充を図ること。
- 2 所得の低い世帯や高齢者世帯、生活困窮者等に対し、冬季の暖房費負担を直接的・集中的に軽減するための「福祉灯油」等の購入費助成に対する財政支援を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年9月10日

北海道二海郡八雲町議会議長 大久保 建一

【提出先】

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
経済産業大臣
財務大臣